



ひとつのパンをわけあうように
島愛はつながって、輪になって

What the bridge gave

豊かな自然が生んだ
島への愛が繋がって

春の間、みかんやレモンの香りに包まれていた島は、夏を迎えると潮の匂いが濃くなってくる。温かな気候と、瀬戸内海独特の日々変化する空と海の青。12年前に大島に移住した、パン屋「Paysan」の求さん夫妻は、この豊かな自然に魅了された。「島に来る前は仕事に追われ、自分の時間が持てない暮らしでした。そんな生活を変えたくて、



余分なものない
透明感を味わって

つながり ②

大三島 花菓舎 かかしや

有機農業に適した場所として、大三島に7年前移住してきた花澤さん夫婦による家族農園。化学農薬・肥料を使わず手間ひまをかけて育てた柑橘は絶品。それらを加工して無添加で作るジュース1ℓ900円～やコンフィチュール100g 500円～、ラムネ100円は、Paysanや食堂みつばちでも販売されている。花澤さんより先に島で自然栽培を行っていた、ベジベジの越智さんとも家族ぐるみの付き合い。

☎0897-87-3669 農産品、加工品の購入は<http://kakasha.jimdo.com/>参照